

## こんなときに

- 部屋形状や器具配置が描かれた図面(DXF、DWG)があるときに
- ※ 読み可能なDXF図面のバージョンは、R12形式～2018形式まで対応しています
- ※ 読み可能なDWG図面のバージョンは、～R2018形式まで対応しています

### STEP1 プロジェクト情報の入力

「プラン」の「…」をクリックし、「新規プロジェクトを追加」を選択。



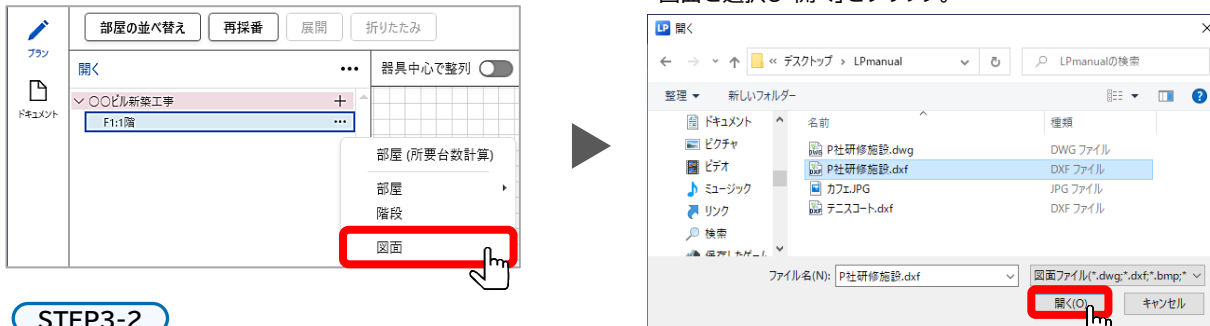
### STEP2 フロア(階)情報の入力

プロジェクト名を選択し、「+」をクリック。



### STEP3 図面の取込

フロア名の「…」をクリックし、サブメニューから「図面」をクリック。



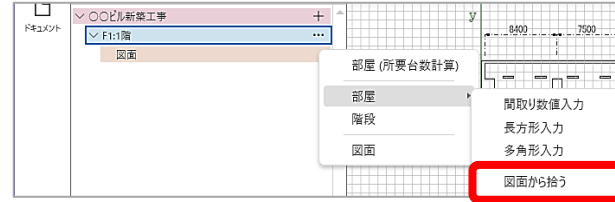
### STEP3-2

図面のスケールを設定します。例えば指定方法で「線分」を選択した場合は、図面上の線分を選択し、「距離」をmm単位で入力後、「完了」をクリック。



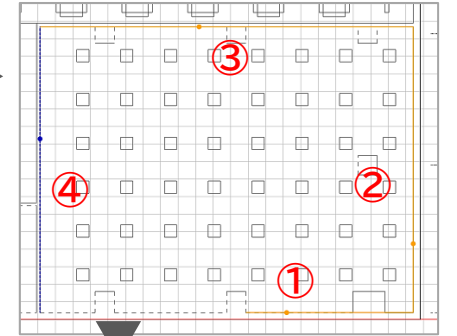
### STEP4 部屋の作成

フロア名の「…」をクリック、「部屋」の「図面から拾う」を選択します。



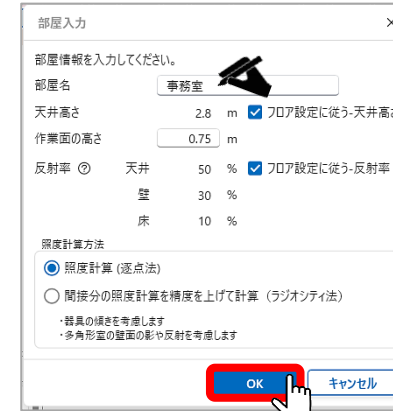
### STEP4-1

部屋形状の線分を①～④連続して選択します。※選択した線分同士は延長線上で繋がります。



### STEP4-2

部屋名と作業面の高さ(※)を入力し「OK」をクリック。※「作業面の高さ」は計算面の高さになります。



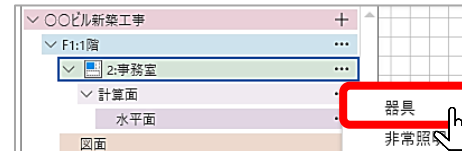
④の線分を選択後、「完了」をクリック。



### STEP5 照明器具の選択と配置

### STEP5-1

器具を選択します。部屋名の「…」から「器具」をクリック。

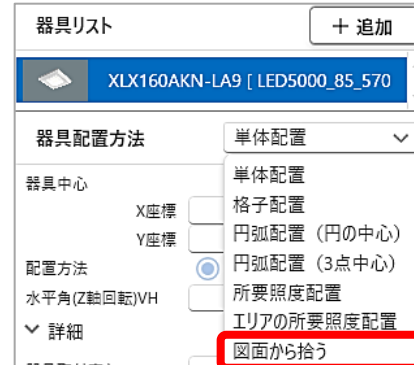


品番を入力して「検索」ボタンをクリック、該当品番を選択して「OK」をクリック。

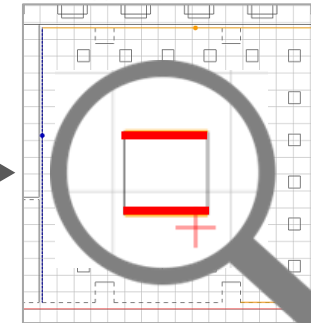


### STEP5-2

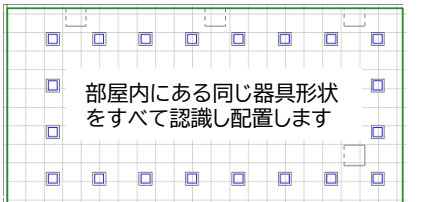
器具を配置します。該当品を選択した状態で器具配置方法のプルダウンメニュー一番を選択しから「図面から拾う」を選択します。



図面内に描かれた器具形状の向かい合う2線を選択します。



配置をクリックすると器具が配置されます。



器具配置を確認後、画面左上にある「完了」ボタンをクリックし配置を完了します。

### STEP6 計算の実行

「計算」ボタンをクリックして計算を実行、結果を確認します。